

参考資料

2010年4月22日

～「男女の金銭感覚調査」～

妻にして欲しくない節約ランキング！ ～男性の4割が嫌がる「スーパーのハシゴ」、実際は・・・～

株式会社東京スター銀行(東京都港区:代表執行役頭取 CEO ロバート・エム・ベラーディ)は、株式会社アイシェア(東京都渋谷区:代表取締役社長 井桁祐樹)と共同でネットユーザー男女 1,275 名を対象に『男女の金銭感覚調査』を実施いたしました。

調査結果トピックス

① 妻にして欲しくない節約ランキング！

既婚男性の4割近くが妻にして欲しくない“節約術”は、「1円でも安いものを探してスーパーをハシゴする(39.3%)」。しかし、実際にスーパーをハシゴしている既婚女性は約2割という結果となりました。

② 未婚男性の6割が「家計を管理したい」ものの、実際は 妻の7割が家計を管理

家計を「自分で管理したい」と「どちらかという自分で管理したい」を合わせた『自分で家計を管理したい』人は未婚男性の約6割(61.2%)が「管理したい」と回答。一方、既婚で「自分で家計を管理している」と回答した男性は45.1%、女性は69.5%で、実際には、女性の7割近くが“家庭の財布を握っている”実態が明らかとなりました。

*「家計の管理」に関する設問について、未婚者は「将来結婚した場合」の条件で回答

③ 2人に1人が、お金の管理に自信なし

男女とも約半数が「お金の管理に自信がない」(女性54.0%、男性47.2%)と回答し、“管理したい意欲”はあるものの、その管理については約半数の人は自信がないこともわかりました。

東京スター銀行では、このように知っていそうで意外と知らない、お金にまつわる様々な調査を実施することで、調査結果をコンサルティング業務に活かしています。

また、実際に銀行店舗に行く時間がないという方、お金についてもっと知りたいという方のために、当行ホームページに、ゲーム感覚でお金についての知識を深めていただける簡単でわかりやすいコンテンツを多数ご用意しています。東京スター銀行の提案する新しいお金との付き合い方をぜひ体験してください。

東京スター銀行『目からウロコ 納得のお金学』

<http://www.tokyostarbank.co.jp/okanegaku/index.html>

調査結果概要

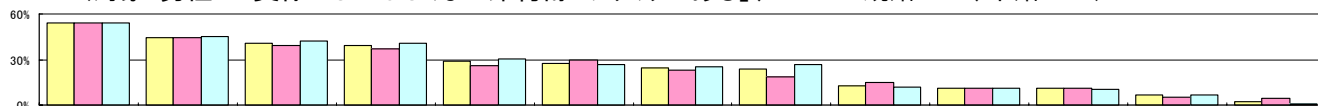
① 妻にして欲しくない節約ランキング

～第1位は、「スーパーのビニール袋を大量に持って帰る(53.8%)」～

既婚男性の50.3%には奥様にしてほしくない“節約術・やりくり”があり、1位は「スーパーのビニール袋を大量に持って帰る(53.8%)」。2位は「よほど汚れてない限り、風呂の水は2回使う(44.1%)」、3位は「1円でも安いものを探してスーパーをハシゴする(39.3%)」となっており、この順位は未婚男性に結婚生活を想定して同じ質問をした結果でも同様の順位(それぞれ54.3%、44.9%、42.0%)となっています。

「奥様にしてほしくない節約術・やりくり」

(対象:男性×「奥様にしてほしくない節約術・やりくりがある」、n=390/既婚:145、未婚:245)



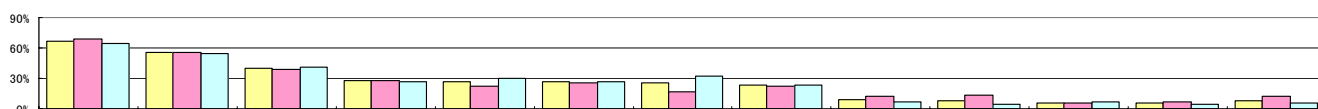
	スーパーのビニール袋を大量に持って帰る	よほど汚れてない限り、風呂の水は2回使う	1円でも安いものを探してスーパーをハシゴする	夫の髪を妻がカットする	服、靴などはバーゲン以外では購入しない	遠出をするときは、利便性よりも交通費の安さで交通手段を選ぶ	記念日のプレゼントを削る	1円、5円、10円専用の貯金箱を設置する	外食を控える	外食などをすると、クーポンや割引券など特典のあるお店の中から選ぶ	光熱費節約のために、電気などをこまめに消す	不用になった服などをフリーマーケットやネットオークションで売却	その他
「ある」男性全体	54.1%	44.6%	41.0%	39.2%	29.0%	27.7%	24.4%	23.6%	12.8%	11.0%	10.8%	6.4%	2.1%
既婚男性	53.8%	44.1%	39.3%	37.2%	26.2%	29.7%	22.8%	18.6%	14.5%	11.0%	11.0%	5.5%	4.1%
未婚男性	54.3%	44.9%	42.0%	40.4%	30.6%	26.5%	25.3%	26.5%	11.8%	11.0%	10.6%	6.9%	0.8%

一方、実際に何らかの節約をしていると回答した既婚女性は71.8%。ランキングの1位は「光熱費節約のために、電気などをこまめに消す(69.4%)」で、この項目を嫌がるのは未婚・既婚男性の10.8%のみでした。

ちなみに、男性のランキング1位の「スーパーのビニール袋を大量に持って帰る」を実践している既婚女性は実は少数(5.4%)。かたや、男性ランキング2位の「汚れてない限り、風呂の水は2回使う」は4人に1人以上(25.8%)が、3位の「1円でも安いものを探してスーパーをハシゴする」も2割以上(22.6%)が実践していることが分かりました(複数回答)。

「実際にやっている節約術・やりくり」

(対象:女性×「実際にやっている節約術・やりくりがある」、n=400/既婚:186、未婚:214)

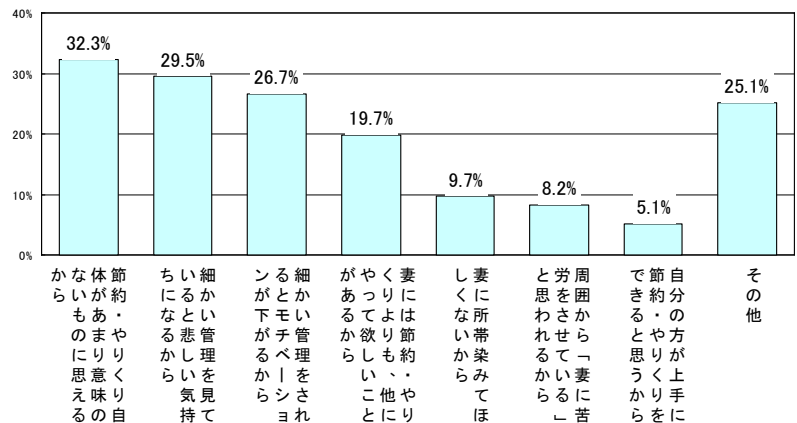


	光熱費節約のために、電気などをこまめに消す	外食を控える	外食などをすると、クーポンや割引券など特典のあるお店の中から選ぶ	服、靴などはバーゲン以外では購入しない	1円でも安いものを探してスーパーをハシゴする	よほど汚れてない限り、風呂の水は2回使う	遠出をするときは、利便性よりも交通費の安さで交通手段を選ぶ	不用になった服などをフリーマーケットやネットオークションで売却	記念日のプレゼントを削る	夫の髪を妻がカットする	スーパーのビニール袋を大量に持って帰る	1円、5円、10円専用の貯金箱を設置する	その他
「ある」女性全体	67.0%	55.3%	40.3%	27.5%	26.8%	26.5%	25.0%	23.0%	9.3%	8.3%	6.0%	5.8%	8.3%
既婚女性	69.4%	55.9%	39.2%	28.0%	22.6%	25.8%	17.2%	22.6%	11.8%	12.9%	5.4%	7.0%	11.8%
未婚女性	65.0%	54.7%	41.1%	27.1%	30.4%	27.1%	31.8%	23.4%	7.0%	4.2%	6.5%	4.7%	5.1%

また、男性がこれらの“節約術・やりくり”がイヤだと思う理由については、1位「節約・やりくり自体があまり意味のないものに思えるから(32.3%)」、2位は「細かい管理を見ていると悲しい気持ちになるから(29.5%)」、3位は「細かい管理をされるとモチベーションが下がるから(26.7%)」、と節約の効果そのものを疑問視する回答や“節約疲れ”を感じさせるような回答が上位を占めています(複数回答)。

なお、男性が“節約術・やりくり”がイヤだと思う理由の自由回答では、「金銭的な自由度、豊かさは、日々の節約よりも、住宅、教育、自動車、老後の蓄えなどライフプランによるところが大きいから」との意見もあり、こまごまとした日々の節約よりも家計全体で見たお金の管理の重要性を認識していることがうかがえました。

「節約術・やりくりがイヤだと思う理由」
(対象: 男性×「してほしくない節約術・やりくりがある」、n=390)



② 未婚男性の6割が「家計を管理したい」ものの、実際は妻の7割が家計を管理

未婚者に、将来結婚したら自分で家計を管理したいと思うかを聞いたところ、「自分で管理したい」と「どちらかというと自分で管理したい」を合わせた『管理したい』派の男性は61.2%、女性は84.6%でした。

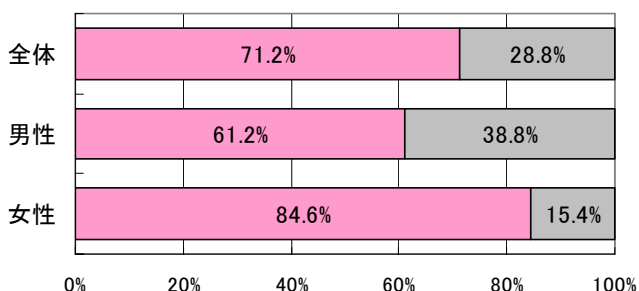
未婚男性が家計を自分で『管理したい』と思う理由の1位は、「自分で家計をコントロールしたいから(50.2%)」。一方、未婚女性の理由1位は「相手に任せっきりにしてしまうと不安だから(65.0%)」という結果となりました(複数回答)。“家計の主導権を握りたい”男性、“男性の家計管理を完全には信用していない”女性。そんな心理が、男女それぞれに働いているようです。

ちなみに、未婚男性の6割以上が家計を『管理したい』と希望していますが、既婚男性で実際に家計を「主に自分が管理している」と回答したのは45.1%と半数以下。やはり、結婚後は“妻に財布の紐を握られている”男性が多く、理想と現実とのギャップが明らかとなりました。

「将来結婚したら自分で家計を管理したいと思うか」

(対象: 未婚者、n=728 / 男性: 417、女性: 311)

■ 自分で管理したい(自分で管理したい+どちらかというと自分で管理したい)
□ 相手に管理してほしい(相手に管理してほしい+どちらかというと相手に管理してほしい)

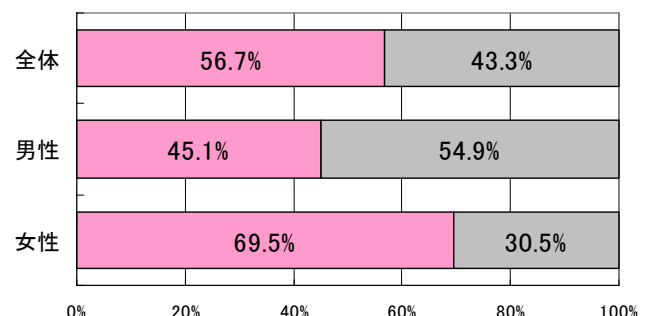


3

「現在どちらが家計を管理しているか」

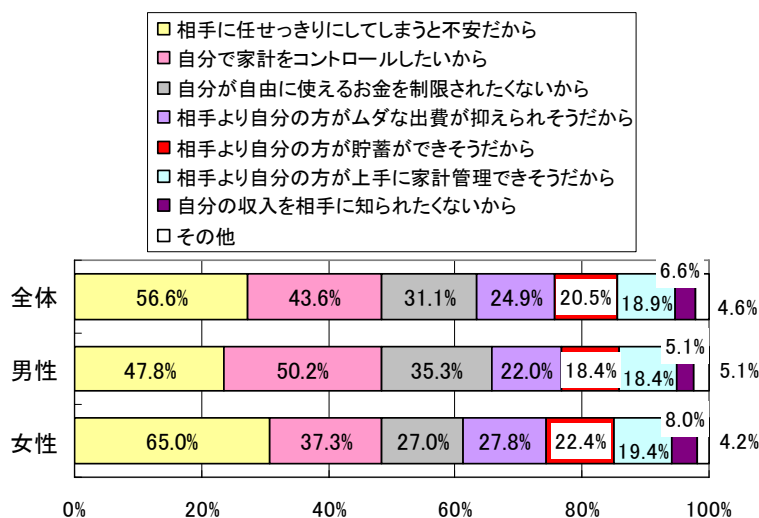
(対象: 既婚者 n=547 / 男性: 288、女性: 259)

■ 主に自分が管理している □ 主に相手が管理している



『管理したい』と思う理由

(対象:未婚者×「管理したい」、n=513／男性:255、女性:263)

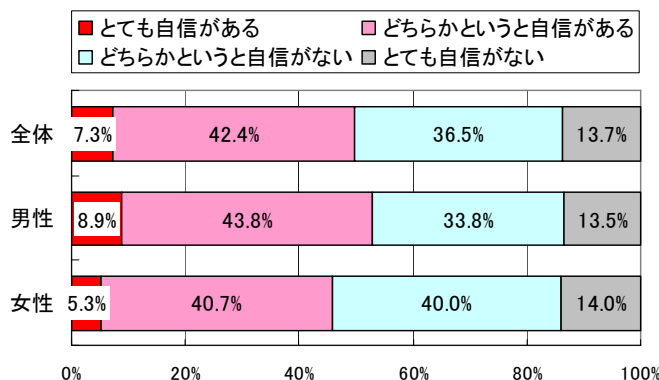


③ 男女ともに「お金の管理に自信なし」50.3%

…「管理したい」意欲はありながらも、男女ともお金の管理には、やっぱり不安が。

既婚者で家計は「主に自分が管理している」としたのは女性(69.5%)が多かったものの、お金の管理に「とても自信がある」とした女性はわずか 5.3%。約 7 割の既婚女性が家計管理を担っているにもかかわらず、「どちらかという自信がある(40.7%)」を合わせても『自信がある』人は半数に満たないという結果となりました。なお、男性でも、『自信がある』のは、「どちらかという自信がある(43.8%)」を含めて、52.7%。その中でも「とても自信がある」と回答したのは 8.9%とごく少数で、男女共にお金の管理については自信がない傾向がうかがえます。

「お金の管理に自信があるか」 (対象:全体、n=1,275／男性:705、女性:570)



<「男女の金銭感覚調査」概要>

調査名： 男女の金銭感覚調査
 調査対象： 全国の20～40代の男女
 有効回答数： 1,275サンプル

	全体	既婚	未婚
男性	705	288	417
女性	570	259	311
	1275	547	728

調査方法： インターネットリサーチ
 調査時期： 2010年4月1日(木)～2010年4月5日(月)
 調査主体： 株式会社東京スター銀行
 調査実施機関： 株式会社アイシェア

株式会社東京スター銀行 (<http://www.tokyostarbank.co.jp/>)

2001年6月創業。「ファイナンシャル・フリーダム(＝お客さまをお金の心配から解放する)」を企業理念に、お客さまが金融に関するあらゆる問題を気軽に相談することができる店舗(ファイナンシャル・ラウンジ)を展開しています。従来のようなコンサルティングサービスとは異なり、一方的に銀行側がご説明するのではなく、目標達成へ向けてお客さまとチームを組み、資産に関する解決を見出していく手法を取っております。法人部門も、ノンリコースローンや事業の証券化など、新しい金融手法で中堅中小企業のお客さまを支援しています。

【ご参考】

東京スター銀行では、より上手にお金を管理できる方法について無料でアドバイスを行っています。実際に銀行店舗に行く時間がない方にも、ホームページ上でお金の話について簡単でわかりやすく体験いただけます。その他、「普通預金の活用でローン減らすコツ」や「お金がふえない6つの行動」など、お金にまつわる様々なコンテンツを提供しています。

『目からウロコ 納得のお金学』 (<http://www.tokyostarbank.co.jp/okanegaku/index.html>)



株式会社アイシェア (<http://www.ishare1.com/>)

リサーチ・マーケティングを事業とする株式会社アイシェアは、リサーチ公開サイト「rTYPE」を運営しており、毎日新しいリサーチ結果を公開しています。